

<b>テブフロキン水和剤</b> <b>テブロスフロアブル</b>	<b>取扱メーカー：</b> クミカ  <b>原体メーカー：</b> Meiji
<b>成分：</b> テブフロキン……………20.0%	<b>性状：</b> 類白色水和性粘稠懸濁液体 <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> ——

### 【品目特性】……………

- テブフロキンはミトコンドリア電子伝達系に作用する、まったく新しい系統の殺菌剤。
- 茶の輪斑病や新梢枯死症に高い防除効果を示す。
- 既存のQoI剤耐性チャ輪斑病菌に交叉耐性を示さない。

### 【使用上のポイント】……………

- 散布液調製後はそのまま放置せずできるだけ速やかに散布する。

### 【安全対策上の注意】……………

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。使用後7日間は蚕に桑葉を給餌しない。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

### 【適用と使用法】……………

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	テブフロキンを含む 農薬の総使用回数
茶	輪斑病	1000～ 2000倍	200～400 ℓ	摘採14日 前まで	2回以内	散布	2回以内
	新梢枯死症	1000倍					

- 誤飲などのないよう注意する。誤って飲みこんだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受ける。
- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換する。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- カブレやすい体質の人は取扱に十分注意する。
- 魚類に影響を及ぼすので、養魚田では使用しない。